

トクサンコーカン

天理参考館
公開講演会

第 268 回

天理の大型石室古墳

4 月 27 日 (土) 講師: 藤原 郁代 (学芸員)

天理市には天皇陵とされる大型前方後円墳や、たくさんの三角縁神獣鏡が出土した黒塚古墳があることは有名ですが、それより北側にも飛鳥の石舞台古墳に匹敵する規模の古墳など、いろいろな古墳があります。天理北部の古墳をたどり、謎にせまります。

第 269 回

菖蒲の季節に勝負をさぐる

5 月 25 日 (土) 講師: 幡鎌 真理 (学芸員)

5 月 5 日は端午の節句ですが、別名“菖蒲の節句”とも言います。この時期成長する菖蒲の葉の強い香りに、邪気を祓う力を求めたことに由来します。“菖蒲”は“勝負”に音が通じるため、破邪の行事、いわゆる勇壮な競技が古来催されました。「競馬の最高峰日本ダービーのルーツは菖蒲にあった?」「ルイス・フロイスが驚いた、日本人は走らない?」など勝敗を決する競技について、2020 年に開催されるオリンピックとも関連づけて紹介します。

第 270 回

中国古代の青銅祭器 一般周青銅器の魅力一

6 月 22 日 (土) 講師: 青木 智史 (学芸員)

殷周青銅器は古代中国を代表する文物です。殷の人々は祖霊・鬼神を恐れ、青銅祭器（彝器）を用いて彼らを篤く祀り楽しませようとしていました。周代になると鬼神への恐れは次第に失われ、礼楽制度によって社会秩序を維持するための道具（礼器）として重要な役割を担いました。時の流れとともに青銅器は多種多様な役割を担ったのです。天理参考館の殷周青銅祭器を中心にその魅力について紹介します。

- ◆会場：当館研修室 ◆時間：13 時 30 分～（受付は 30 分前より）
 - ◆定員：100 名（申込み不要／当日先着順）
 - ◆受講料：入館料のみで受講できます（友の会会員 300 円，一般 400 円）
- ※講演会当日は常設展もご覧いただけます。

天理参考館
寄付のご案内

天理参考館では皆様からの寄付をお願いしております。詳細は下記のサイトをご覧ください。
<http://www.sankokan.jp/etc/kihu.html>

世界の生活文化と考古美術の博物館
天理大学附属

天理参考館

TENRI UNIVERSITY SANKOKAN MUSEUM
〒632-8540 奈良県天理市守目堂町 250 番地
TEL 0743-63-8414 FAX 0743-63-7721
URL <http://www.sankokan.jp/>